

お世話になりました

倉掛新聞

女性の民生児童委員交代

2 渡辺悦已さん退任 期6年間地域貢献



15-1組・渡辺悦已さん



8組・渡辺照子さん

民生児童委員として二期六年間、地域福祉に貢献した15の1組・渡辺悦已さんが十一月三十日で退任し、代わって8組・渡辺照子さんが就任した。

後任に渡辺照子さん

渡辺悦已さんは倉掛地区の南部を担当。毎月、安否確認のため独居老人世帯を回り、健康面や生活全般に気を配った。現在は十一月十一日にオープンした介護予防の福祉拠点「とまとさん家」のスタッフとして多忙な日々を送っている。

悦已さんは「十分なことではなかったように思いますが、皆様にはお世話になりました」と、感慨深げに振り返っていた。主任児童委員となった後

〈発行所〉
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／妹尾一成
〈編集〉
倉掛自治連合会
倉掛婦人会
倉掛少年団育成
倉掛消防井原分団第3



タマネギを描いた渡辺公恵さんの最優秀作品

渡辺さん最優秀賞 絵てがみ作品コンクール

男女共同参画推進事業の一環として倉掛地区で行われた絵手紙コンクールで、15-1組・渡辺公恵さんが最優秀賞に選ばれ、10月20日の地域フォーラムで表彰された。作品は、はがきに印刷されて各家庭から出され

任の渡辺照子さんは「分からないことばかりです。関

市役所南駐車場を集積場に借りての倉掛少年団秋季

ラックに分乗して担当区域へ出発。各家庭から出され

古新聞などをトラックの積み込む団員ら



資源回収に60人参加 団員ら協力に感謝

倉掛少年団

資源回収が十一月十八日に行われ、団員や育成会員、ボランティアアから約六十人が参加した。育成会の山岡秀男会長から各自の役割などについて説明を聞き午前八時、団員らは教台のト

係各位のご指導とご協力を宜しくお願ひします」と述べている。

地区会長を兼任 大坪委員

大坪委員

二期目となる大坪正広委

員は、井原地区民生児童委員協議会長を兼任する。任

期は平成二十二年十一月末までの三年間。

年団の浅井智成団長がボランティアの人達へお礼を述べ解散した。

次期部長に豊池さん

井原分団第3部

た古新聞・雑誌・ダンボール・アルミ缶は今回も多く、住民の協力意識の高さを示していた。効率よく進んだ作業によって三つのコンテナは約二時間半で満杯に。最後に少

平成二十年井原分団第三部の部長に倉掛三組・豊池秀之さんが決まった。本年度の川相謙治部長に続いて倉掛地区からの選出。豊池さんは昭和四十六年生まれ。平成十一年一月入団。化繊ノズル製作所勤務。

公衆街路灯 「契約内容確認を」

中電 一部スポンサーへ資料送付



一般的な公衆街路灯

中国電力は十一月、公衆街路灯A（蛍光灯式防犯灯）の電灯料を複数分支払っているスポンサーに対して、契約番号などを明記した一覧表や取付位置を示す地図などを送付した。これは関係する街路灯と契約者が離れていたり、世代交代などで契約実態が不明朗になって、情報管理に苦慮しているとの声に配慮

したものとみられている。街路灯は新設や取替の際、市の補助金交付申請書に契約番号等を記載する。しかし、個人情報保護の関係から中国電力側は「誰が電灯料金負担者か」などの問い合わせに応じられなくなり、手続きを進めるうえで自治連合会は極めて不都合な状況となっている。街路灯の維持管理をスムーズに行うため、地区内すべてのスポンサーと契約番号を把握したい自治連合会。個人情報問題に発展しない伝達方法を模索する中国電力との間で話し合いが続いている。

「怖いよー」

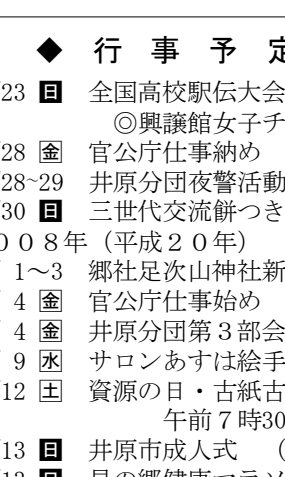
井原町秋祭り賑わう



井原町秋祭りが十月二十八日に執り行われ、郷社で御祓いを受けた少年団みこし一行は「ワッショイ、ワッショイ」の大きな掛け声と共に午前九時から町内へ

繰り出した。今年は倉掛自治連合会役員や小学生ら、近年最多の二十一人が鬼などに扮してみこし一行に加わり、祭りを盛り上げた。祭ばやしにつられて笑顔で外に出てきた子供達も鬼の一团がやってくる「怖いよー」と家へ逃げ込んだり、母親にしがみついて泣

きじやくるなど、今年も鬼まつりらしい光景が見られた。(写真左は備中神楽)



男性が善意の清掃

少年団も負けずに汗流す

倉掛公園

倉掛少年団と同育成会が十一月四日、秋の清掃奉仕作業を実施した。

午前八時に倉掛公園に集合した団員らは、育成会の

山岡秀男会長から注意を聞き、ほうきなどを手に公園内や側溝の清掃を開始。自治連合会の山本勝己環境部長らがボランティアとして加わった小田川堤の草刈りも順調に進み、午前中には作業を終えた。

井原公民館で開かれている講座の学習作品発表会が十一月二十五日、同公民館で開催された。この発表会は毎年十一月に行われているもので、約三百点の力作が寄せられ、井原町民ら多くの人達が見学に訪れた。

力作三百点を展示

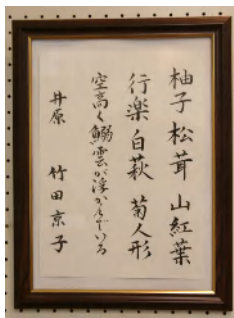
井原公民館学習作品発表会

作品はパッチワーク・編み物・洋裁・書道など講座ごとに分けて展示され、手描友禅コーナーでは倉掛4組山岡淑子さんが花鳥を淡い色合いで描いたテーブルセンターと、紅葉などをあ

しらった扇に注目が集まっていた。井原婦人会によるうどんコーナーや、とまとさん家のコーナー販売、駐車場を利用して行われたフリーマーケットも好評だった。



賑わうパッチワークなどの展示室



12組竹田京子さんの作品

指定管理者は地元NPO

市民活動センター(つどえ〜る)の管理運営について民間委託する方針を打ち出した井原市は11月、複数の応募の中から倉掛地内に事務所を置く

つどえ〜る

NPO法人・市民交流ネットワーク井原(大坪正広理事長)を選定。12月定例市議会で承認された。初年度の指定管理料は527万円。期間は平成20年4月から3年間。



公園を管理している育成会は「本当に有り難いことです。善意に感謝して皆でお礼を述べた

倉掛ほっと情報

●郷社足次山神社新年祈願祭
1月1日 0:00~3:00
1日 9:00~15:00
2~3日 9:00~15:00

●絵てがみ教室・新会員募集
【開催日】毎月第2水曜日 13:30~15:00
【会費】1800円(6ヶ月)
【会場】倉掛公民館
【講師】藤井成子先生
【連絡先】62-2429(大坪)

●三世代交流餅つき大会
【日時】12月30日(日)10:00~
【場所】郷社足次山神社
【参加料】家族1000円 一人500円
【主催】サロンあすは・倉掛少年団育成会
※豚汁、焼カキ、焼肉、餅販売などを予定

来年も良き年でありますよう
お祈り申し上げます
倉掛新聞編集委員会

「火の用心」 防火を呼び掛け

倉掛少年団

秋の全国火災予防週間にちなんで十一月九日〜十日の二日間、倉掛少年団が防

火活動を実施した。初日は午後七時から郷社境内で出発式が行われ、団員を激励しようとして自治連合会や婦人会の役員、井原分団関係者ら約七十人が出席した。

このあと少年団員と育成会員は拍子木を手に「サンチ一本火事のもと」「サンマを焼いても家焼くな」「今捨てたタバコの温度が700度」などと、大きな声で防火を呼び掛けた。